

たまの 社協だより

みんなで参加 みんなでつくる 支え合いのまち玉野

2022年2月 218号

社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会
〒706-0001 玉野市田井五丁目22番1号
☎0863-31-5601 FAX:0863-31-5638



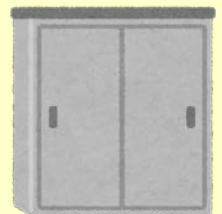
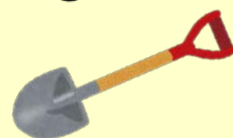
玉野市社会福祉法人 ネットワーク協議会が設立されました！



令和3年10月5日(火)、玉野市内の社会福祉法人14法人による「社会福祉法人ネットワーク協議会」が設立されました。制度の狭間にあるニーズや複合的な課題に対して、地域に必要な福祉サービスの開発及び支援など「地域における公益的な取組」を分野や立場を超えて連携して行うことを目的としています。

今後の活動の一つとして、社会福祉法人の敷地を提供いただき、「防災倉庫」を7か所に設置する予定です。これは災害時に資機材不足で支援が遅れないように地域の方々へ資機材の貸し出し支援を行うためです。

また、災害時における社会福祉法人のネットワーク強化が図られるよう研修会等も行う予定です。



～玉野市地域福祉活動推進計画(第2期)を策定します～

計画の基本理念「みんなで担い 地域でつながり支え合うまち 玉野」の実現に向けて、玉野市と玉野市社協が住民の皆様と共に地域福祉に取り組みます！



令和3年11月29日(月)、第2回策定委員会で計画の素案について協議しました。素案には、計画策定の主旨や玉野市の現状、市民アンケートから見る前期計画の分析、地域福祉を取り巻く現状と課題に対して「市の主な取組」「社協の主な取組」「地域でできること」など具体的な取り組みをまとめています。

これらについて委員からは、「情報の発信は年代に応じて媒体の活用方法などを模索してほしい」「ボランティア活動の担い手を育成し、お互いに支えあう気持ちをいかにしてつくっていくか」「計画を行動化するには、市、社協、地域でどのようにして連携し、つなげていくか」などの意見がありました。これらを「第2期計画」に反映させ、計画の基本理念の実現に向けて委員の皆様とつくり上げていきます！

令和3年度地域活動・ボランティア養成講座を開催しました

新型コロナウイルス感染症の急増により延期した事がありましたが、10月29日(金)、修了することができました。講師から、出かけていく「場」の必要性や、日常の家事を“ちょっと手伝う”コツなどを学びました。現在活動している人から「やりがいを感じている」「人のためと思って始めたが、今は自分のためになっている」「お話ししながら人間関係を築いていくと良い」との体験談をいただきました。

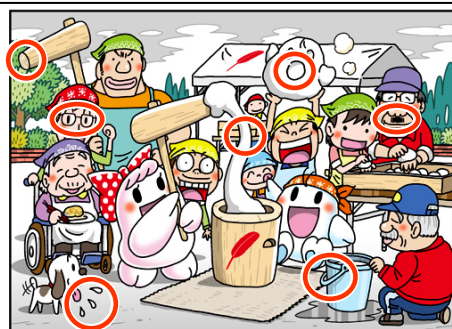


受講後、ボランティア活動を始められた方から『まずは、自分が楽しんで活動しています。』という声をいただきました。

小さな助け合いが広がっています！

★お米をいただきました★

令和3年10月に住民の方からお米の寄附をいただき、日比地区社協と玉原地区社協が運営しているカフェでカレーやお寿司を提供しました。みんなでおいしくいただきました！



217号「歳末たすけあい運動」

まちがいさがし7つの答え

- バケツの取っ手の向き ●希望くんの形をしたおもちの口
- 愛ちゃんがついているおもちの形 ●犬のよだれの数
- 左後ろのお兄さんの持っている杵の向き
- 車椅子を押しているお姉さんのめがね
- 右後ろでおもちをこねているおじさんのひげ

おしらせ・募集

※新型コロナウイルスの感染者等の状況により休館、中止等の場合があります。

★福祉センターいきいき百歳体操

▽月・火・木・金曜日 10:15～10:45
 ▽水曜日 13:30～14:00
 ◆当日の人数によって参加できない場合があります。
 ◆月・水・木曜日と火・金曜日で内容が違います。

★福祉センター休館日 ▽毎週：土・日曜日
 2月11日(金・祝)、2月23日(水・祝)
 3月21日(月・祝)

★ティエラ休館日 ▽毎週：水・木曜日
 2月11日(金・祝)、3月21日(月・祝)
 ※3月31日で閉館します。

★ふれあい総合相談

▽弁護士相談(要予約) 10:00～15:00
 2月15日(火)、3月15日(火)

▽相続・境界等財産の手続相談(要予約)
 13:30～15:30
 2月10日(木)、3月10日(木)

▽介護相談 8:30～16:30
 月～金曜(祝日・年末年始を除く)

場所／玉野総合福祉センター(田井)
 予約・問い合わせ／玉野市社会福祉協議会
 ☎0863-31-5601

★わがまち福祉相談会

各地区市民センター等で民生委員児童委員と地域包括支援センター職員が相談をお受けします。
 詳細はお問い合わせください。 / 地域包括支援センター ☎0863-33-6600

★なんでも相談会 in 日比 ※要事前予約 予約・問い合わせ ☎0863-31-5601
 ～弁護士・司法書士・行政書士・社会労務士等の専門職がなんでも相談をお受けします～
 日時／3月2日(水) 13:00～16:00 場所／生涯学習センター(ミネルバ)多目的ホール

花の苗を寄贈していただきました！



11月24日(水)、玉野市児童館へ、国際ソロプチミスト玉野の皆様からパンジーの苗45鉢を寄贈していただきました。早速玄関のプランターや、隣接している花壇へ植え付けをしました。色とりどりのパンジーが児童館に遊びに来られる方々を楽しませてくれています。ありがとうございました！



ご寄附ありがとうございました

【令和3年11月～12月受付分】承諾をいただいた方のみ掲載しています。(順不同・敬称略)

[香典返し]		[一般寄附]	
[寄附者]	[故人]	玉晋会事務局	
阿部 和夫(倉敷市)	ハツエ	近藤宣行	
吉岡紀久子(八浜)	常之	玉野介護者の会	
吉澤 博子(田井)	博文		
田之村常男(用吉)	實夫		
石井 節子(総社市)	松本清子		
金盛 祥泰(奥玉)	仲野友子		



認知症施策の「共生」と「予防」

認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、「共生」と「予防」をキーワードに『認知症とともに生きる』『認知症の人とともに生きる』まちづくりを進めましょう。

タマ子さん

「認知症について知りたい」の巻



共生(ともに生きる)とは

「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることができる社会の実現を目指す」ことです。まずは認知症について正しく理解しましょう。

認知症サポーター養成講座 小・中学校、市民向けに開催中

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。



予防とは

予防とは、「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味です。引き続き、感染症予防と同じく、認知症予防も心がけましょう。



おしゃべりを楽しもう
おしゃべりは脳が活性化します。



外を歩こう
季節の変化を感じたり、日光を浴びたりすることで脳を刺激します。



持病をコントロールしよう
高血圧や糖尿病など、持病をコントロールすることで認知症リスクが下がります。



バランスの良い食事を摂ろう
青魚、野菜、豆、果物、発酵食品などは認知症のリスクを下げると言われています。



【認知症ガイドの設置場所】

- 玉野市役所長寿介護課 32-5537
- 地域包括支援センター 33-6600



趣味を見つけ、ストレス発散しよう
知的な行動習慣をもつことは、脳の老化を予防します。



禁煙しよう
ニコチンの作用で血管が収縮し、十分な栄養と酸素が行き届かなくなります。



十分な睡眠をとろう
脳の修復・回復は睡眠中におこなわれています。